

小牧消防の歌

勇ましくマーチ風に

牧 すすむ 作詞
作曲

mf

のうびのはらの そらはれて
みどりは—ふかきて まきや—ま
のびゆくきょうどまもらんと のぞみをいつにつどうにわ あ
あ — — — こ まきしょう ぼ—う
ますらおわれ ら (2nd D.C)

「小牧消防の歌」

作詞 牧 すすむ
作曲

一、濃尾の原の 空晴れて

緑は深き 小牧山

伸び行く郷土・守らんと

希みを—に 集う庭

ああ 小牧消防 ますらお我ら

二、鋼はがねのこの躰み この心

ひたすら究む 技わざの道

天地を焦がす 炎より

血汐は燃える 若き楯たて

ああ 小牧消防 ますらお我ら

三、日夜にちやの備え 尽くしても

無念に泣ける 時もある

災禍わざわいい絶えぬ 人の世に

掲げよ永遠とこわの 愛の灯あかりを

ああ 小牧消防 ますらお我ら